



2019年8月期 株主様向け説明資料

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2019年8月期においては、システムインテグレーション（SI）事業とデジタルトランスフォーメーション（DX）事業を中心に、安定成長と付加価値の拡大を図る取り組みを進めてまいりました。SI事業は、当社が長年にわたり技術者育成に取り組んでおり、現代の社会インフラとして今後一層の市場ニーズの拡大が見込まれる事業分野です。他方DX事業では、農業IoTサービス「みどりクラウド」をはじめとした、ITイノベーションによる社会問題の解決を志すことで、更なる当社価値の向上に取り組んでいます。

当社は、長年培ってきた教育力により、未経験からIT技術者として活躍できる流れを整える「教育型IT人材創出企業」として、成熟・飽和した業界から成長途上にあるIT業界への流入を促してきました。さらに技術者がその時々には有するスキルに見合ったプロジェクトを手掛け、実務経験の蓄積による成長とともに高いレベルの業務を担うことで中長期的なキャリア形成を実現するという、IT人材不足の社会情勢に対し具体的な解決策を提示することで社会貢献を実現してきました。

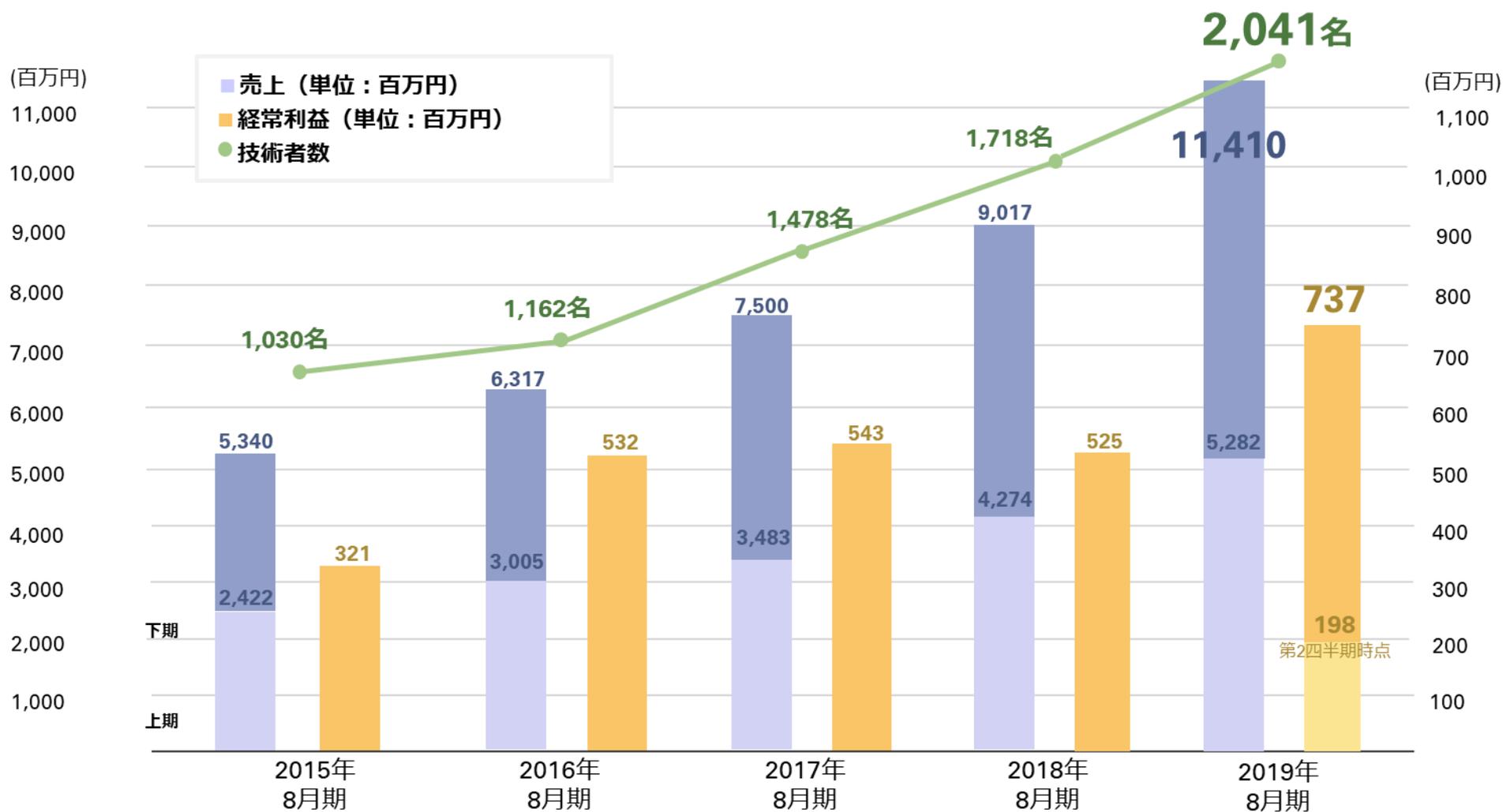
2020年8月期においては、200名以上の新卒内定者を含めた約350名の技術者増を予定しております。更に、「みどりマーケット」として新たに食農ソリューション領域への進出をはじめ、デジタルトランスフォーメーション領域を中心に大幅な成長への積極的な投資を実施し、売上高で140億円まで成長を進める見込みです。

今後とも、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



代表取締役
宮崎龍己

売上・利益推移



事業内容

DX デジタル技術による社会課題の解決 デジタルトランスフォーメーション

農業IT「みどりクラウド」



IoTによる圃場環境での生産支援プラットフォームと、農業生産食農ソリューション

サイバーセキュリティ

企業向けセキュリティサービスの提供と24時間365日稼働のIoTクラウドサポートセンターによる管理・運用サービス

ビジネスインテリジェンス

顧客管理サービス「Salesforce.com」の定着化サービス・運用支援サービス

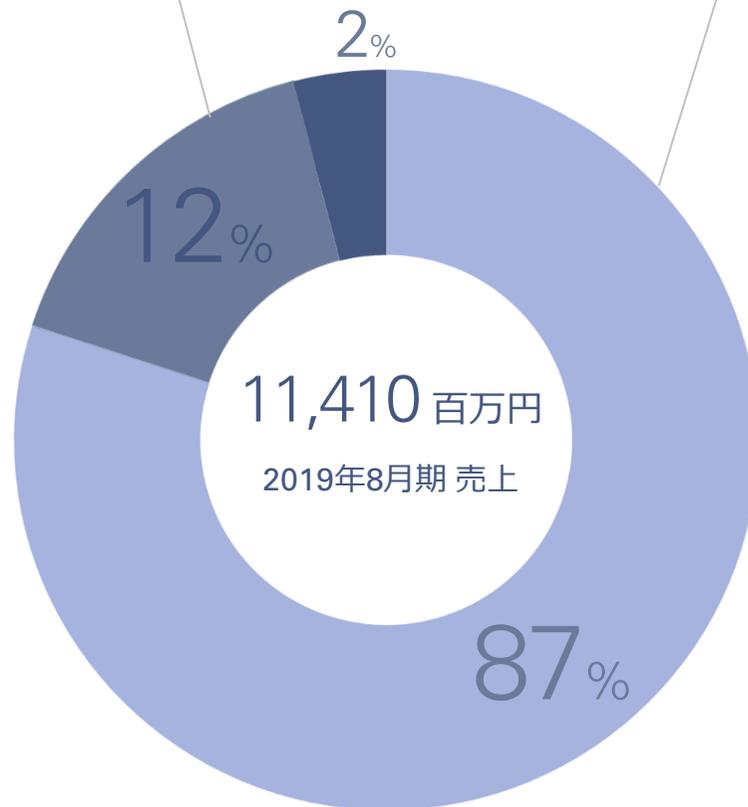
AI / IoT / データサイエンス

AI / IoT / データサイエンス技術を活用した社会課題の解決

RPA

企業内定型業務の自動化支援

2D/3DCAD技術者の創出
機械設計エンジニアリング
PS ピース エンジニアリング



安定成長分野におけるIT技術者創出と顧客課題の解決 システムインテグレーション

ITインフラ

企業・官公庁などにおけるITインフラ（ネットワーク・サーバ）の構築および保守運用

スマートソリューション

企業におけるウェブシステム開発・スマートアプリケーション開発

WEBマーケティング コミュニケーション

WEBサイトの構築・運用やソーシャルメディア、インターネット広告等を用いたプロモーション施策の企画・運用

自社教育によるIT技術者の創出と稼働率が堅調に推移

世界的なIT技術者不足が続く中、当社においては他業界からIT業界への人材移動を進め、通年採用を行いながら未経験からのIT技術者創出に取り組んでいます。

入社後、約2か月間の初期教育を終えた後は技術レベルに応じたプロジェクトに配属され、実務経験によるスキルアップとともに、IT技術者としてのキャリアを歩んでいきます。

2019年8月期においては、このような技術者が323名増加し、初期教育終了後の稼働率も97%以上と安定的に高止まりし、売上・利益成長に貢献しています。

畜産IoTサービス「ファームクラウド」を開始。既に複数の導入実績

農業IoTサービス「みどりクラウド」において培ってきたIoT技術を転用し、新たに畜産（養豚・養鶏）業向けのIoTサービス「ファームクラウド」を開始しました。

少数の大規模事業者によって市場が形成されている養豚・養鶏業界において、既に複数の事業者で導入されております。みどりクラウドの開発資産の転用と稼働実績による信頼獲得が可能なことから、高付加価値での販売拡大を予定しており、早期の収益貢献を実現すべく営業活動に取り組んでいます。

24時間365日稼働の「IoTクラウドサポートセンター」が急速拡大

IoTサービスやクラウドサービスの監視・運用を24時間365日体制で行うIoTクラウドサポートセンターサービスが、大型案件の受注増により急速に拡大しております。

2020年8月期において、更なる事業拡大を行う計画です。

一般向けIT教育と人材紹介事業を行う「セラクECA」設立

当社の持つ教育力を広く一般に展開し、社会におけるIT人材創出に取り組み、人材紹介等による収益化を目指す100%子会社「セラクECA」を2018年10月に設立いたしました。

技術者稼働率推移

初期研修を終えた技術者および既存技術者のプロジェクトへの参入率。実質的にプロジェクトの切り替え時以外は常にほぼすべての人員が稼働している状況



年次	稼働率
2017年 8月期	98.7%
2018年 8月期	98.2%
2019年 8月期	97.3%

技術者純増数の推移

新卒・中途採用と育成による技術者増加数の推移。毎年200名以上が増加し、これに比例して売上も成長している



年次	純増数
2017年 8月期	311名
2018年 8月期	240名
2019年 8月期	323名

食農データプラットフォーム「みどりマーケット」の開発

農業生産者と生産物の実需者（食品メーカー、小売事業者、飲食チェーン等）を繋ぐ、食農連携プラットフォームを開発し、クラウドサービスとして提供していきます。

2020年のHACCP※義務化や市場法改正により、実需者が生産情報を正確に収集・活用していくニーズが大きく伸びていくことが想定されています。

当社では、みどりクラウドをベースに連携プラットフォームとしての機能開発を行い、早期のサービス化を目指します。 ※HACCP：食品製造における衛生管理方式の国際基準

「DXシフト」を推進。大幅な事業成長を見込む

デジタルトランスフォーメーション（DX）事業において、既存技術者のDXスキル習得支援に投資を行い、技術シフトを推進するなどの人員体制の拡大を行います。

併せて、サイバーセキュリティ、ビジネスインテリジェンス、RPAなど大幅なニーズ増加が見込まれる分野において営業活動を強化し、企業のデジタルトランスフォーメーションパートナーとしての実績増加に取り組みます。当期末にはDX事業の売上が前期比+80%の2,200百万円となり、全社に対する構成比も16%（前期比+4%）まで増加させる計画です。

SI分野において「ソフトウェア検証」事業を開始

SI事業分野においては、市場成長が顕著で、当社のIT人材創出モデルの横展開での参入が可能である「ソフトウェア検証」分野での事業を開始します。

標準資格であるJSTQB（認定テスト技術者）の資格取得支援等への投資を行います。

「積極投資期」と位置づけ、次世代の成長力獲得に向けた投資を実施

当期は、上記各施策および次世代成長のための会社基盤の強化のための積極投資期としながらも、780百万円（前期比+5.8%）の経常利益を計画しています。

2020年8月期 計画

売上 **14,000**百万円
対前期比+22.7%

経常利益 **780**百万円
対前期比+5.8%

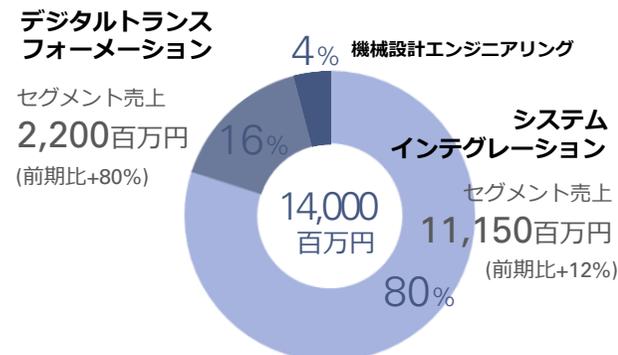
主要KPI

技術者稼働率 **98.3%**

技術者純増数 **350名**

技術者総数 **2,391名**

DXシフト



概要

社名	株式会社セラク (英文名 SERAKU Co.,Ltd.)
設立	1987年12月
代表者	代表取締役 宮崎龍己
資本金	297,974,500円 (2019年8月31日現在)
従業員数	連結 2,219名 (2019年8月31日現在)
所在地	東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア
海外子会社	世科信息技术 (瀋陽) 有限公司 (100%子会社・非連結)
グループ会社	株式会社ピースエンジニアリング (100%子会社) 株式会社セラクECA (100%子会社)
市場	東京証券取引所市場第一部 (証券コード6199) 2017年11月20日上場



経営方針

IT技術教育 (人材育成) によりビジネスを創造し、社会の発展に貢献する

